

# ハードウェアRAIDに関する留意点

## ハードウェアRAIDを使用する場合の注意事項

- 重要なデータやプログラムは定期的にバックアップを取ってください。故障によっては、ハードウェアRAIDを再構築し、バックアップメディアからの復元作業が必要となる場合があります。
- 停電時にデータを確実に保証するために、無停電電源装置(UPS)の使用を推奨します。
- コントローラ、データパスの二重化など、より高度な可用性を必要とされる場合は、専用のRAIDシステムを使用してください。

## ハードウェアRAID構築／解除時の注意事項

- ハードウェアRAIDの構築や解除を行うときには、ディスクドライブ内のデータは保証されません。稼働中のシステムにハードウェアRAIDを新規構築する場合や、構築したハードウェアRAIDをいったん解除する場合は、必ずデータのバックアップを取ってください。ハードウェアRAID構築後に、新規インストール、またはバックアップメディアからの復元作業が必要になります。
- ハードウェアRAID化すると、RAIDボリュームは、元のディスクサイズより小さくなります。
- Secure Boot時はHII Configuration Utilityを使用してハードウェアRAIDを構築/解除してください。

## ハードウェアRAID運用中の注意事項

RAIDコントローラがディスクドライブを完全に故障と判断できず、システムスローダウンが発生する場合があります。この状態で保守を行う場合には、下記の手順で行ってください。

1. ハードウェアRAIDを解除します。
2. ハードウェアRAIDのメンバーディスクすべてを交換します。
3. ハードウェアRAIDを再構築します。
4. バックアップメディアから復元作業を行います。

# ハードウェアRAIDに関する留意点

## ハードウェアRAID構築時の注意事項

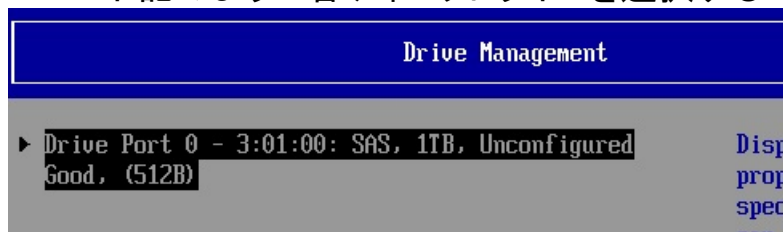
- 以下の条件のハードウェアRAIDのHII Configuration Utilityを使用した場合、容量が1TBと表示されます。また、1TBと表示された状態でハードウェアRAID構築を行うとすべての容量を使用することができませんので、以降の手順で容量の確認、および表示を変更してハードウェアRAIDを構築してください。

### 【発生条件】

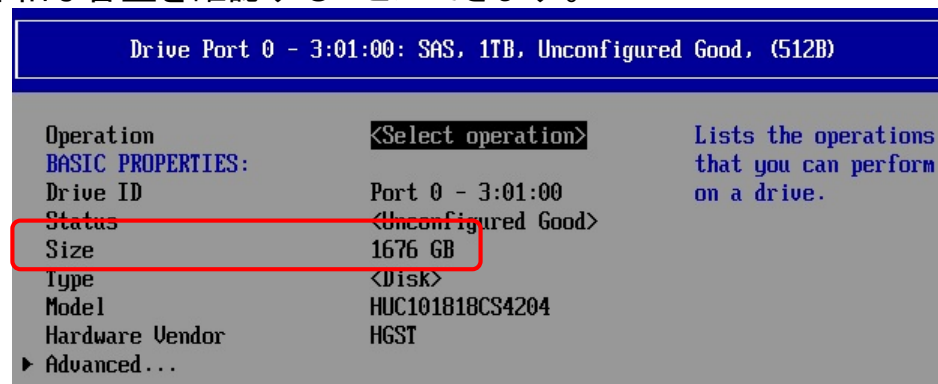
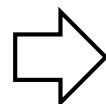
- ◆ PRIMEQUEST2000 type1の場合
  - PRIMEQUEST2000 type1のSASアレイコントローラに1TB～2TBのディスクドライブを接続している
  - SASアレイコントローラのファームウェア版数が「23.29.0-0019」以前である
- ◆ PRIMEQUEST2000 type2の場合
  - PRIMEQUEST2000 type2のSASアレイコントローラに1TB～2TBのディスクドライブを接続している
  - SASアレイコントローラのファームウェア版数が「24.5.0-0031」である

### ➤ 各ディスクドライブの詳細な容量の確認方法

下記のように各ディスクドライブを選択することで、詳細な容量を確認することができます。



ディスクドライブを選択した状態でエンターキーを押します。



囲われた部分がディスクドライブの詳細な容量となります。

# ハードウェアRAIDに関する留意点

## ▶ ハードウェアRAID構築時の容量表示の変更方法

下記の手順で容量表示を[TB]表示から[GB]表示に変更してハードウェアRAID構築してください。

```

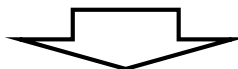
Create Virtual Drive
-----
▶ Save Configuration
  Select RAID Level      <RAID0>
  Protect Virtual Drive  [ ]
  Select Drives From    <Unconfigured Capacity>
▶ Select Drives
  CONFIGURE VIRTUAL DRIVE PARAMETE
  Virtual Drive Name    -
  Virtual Drive Size    [1]
  Virtual Drive Size Unit <TB>
  Strip Size           <256 KB>

```

Displays the amount of virtual drive storage space in megabytes, gigabytes, and terabytes.

MB  
GB  
TB

Virtual Drive Size Unitの<TB>を選択してエンターキーを押し、[GB]を選択してください。



```

CONFIGURE VIRTUAL DRIVE PARAMETERS:
Virtual Drive Name    -
Virtual Drive Size    [1676]
Virtual Drive Size Unit <GB>
Strip Size           <256 KB>

```

1TB以下の単位までハードウェアRAIDを構築できます。

## ハードウェアRAID構築/運用時の注意事項

- 以下の条件の時にハードウェアRAIDを使用すると「Adapter PRAID EP420x: Controller encountered a fatal error and was reset」とエラーが登録されますが、動作上の問題はありません。

### 【発生条件】

- ◆ パーティションのリブートを行う
- ◆ PRIMEQUEST2000 type2のSASアレイコントローラのファームウェア版数が「24.7.0-0061」である

## RAIDソフトウェアライセンス適用時の注意事項

- 以下の条件の場合、RAIDソフトウェアライセンスのアクティベーション処理をServerView RAID Managerから行う場合は、アクティベーションキーを入力後はリブートではなく、パーティションの電源をOFF/ONしてください。

### 【発生条件】

- ◆ SASアレイコントローラのファームウェア版数が「24.7.0-0061」である